



取扱説明書

**EX11NX 2S/EX10NX 2S/X9NX 2S/
XF11NX 2S/EX11NX 2DS**

ワイドXGA LED液晶 メモリーナビ

26 Model Year

「Web版取扱説明書」のご案内

本機のひとつひとつの機能に対しての操作説明・注意事項をより詳しく知ることができます。

< Web版取扱説明書 >

パソコン・タブレット端末・スマートフォンを使って閲覧することができます。

QRコードリーダーで下記のQRコードを読み取るか、下記のURLを入力してアクセスしてください。

<EX11NX 2S/EX10NX 2S/X9NX 2S/
EX11NX 2DS>

<https://www.net-de-torisetsu.jp/25001/top.html>



<XF11NX 2S>

<https://www.net-de-torisetsu.jp/25003/top.html>



< Web版取扱説明書(PDF版) >

Web版取扱説明書をPDFファイル形式で閲覧・ダウンロード・印刷することができます。

QRコードリーダーで下記のQRコードを読み取るか、下記のURLを入力して「EX11NX2S」「EX10NX2S」「X9NX2S」「XF11NX2S」「EX11NX 2DS」を検索してください。

<http://products.alpine.co.jp/om/owner/top>



このたびは、お買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

ご使用前に、本書の「安全のために必ずお読みください」(8～11ページ)を必ずお読みください。

最初にクイックセットアップを完了させてください

操作は2～6ページで！



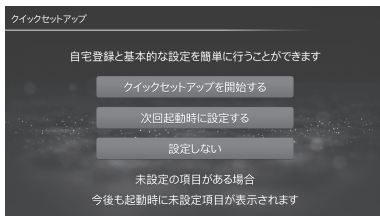
クイックセットアップをする

クイックセットアップをする

本機の初回起動時にクイックセットアップ画面が表示されます。お客様向けクイックセットアップを行うと、本機をより便利に使うことができます。

- 設定を行わない項目は **次へ→** にタッチします。
- 設定途中で **終了** にタッチすると、次回起動時にもクイックセットアップ画面が表示されます。

1 クイックセットアップを開始する にタッチする

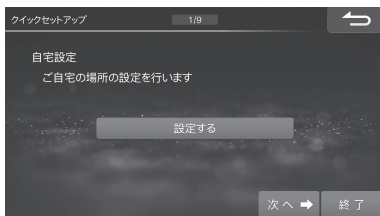


- **次回起動時に設定する** : 今回はクイックセットアップを行いません。次回起動時に再びクイックセットアップの画面が表示されます。
- **設定しない** : クイックセットアップを行いません。

2 自宅を登録する

自宅を登録すると簡単に帰宅ルートを探索できるので便利です。自宅駐車場に車を止め、自車位置をタッチして登録できます。

1) 設定する にタッチする



2) 地図から にタッチする



3) 自車位置をタッチして 登録 にタッチする

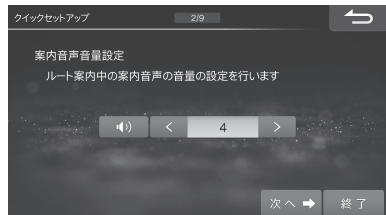


4) 次へ→ にタッチする

3 案内音声の音量を設定する

ルート案内中の案内音声の音量設定を行います。

1) < または > にタッチして音量を調整する



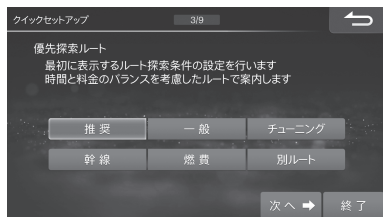
2) 次へ→ にタッチする

- **音量** にタッチすると、選択中の音量の音声が出力されます。

4 優先して探索するルート条件を設定する

優先的に探索・表示するルート条件を設定します。

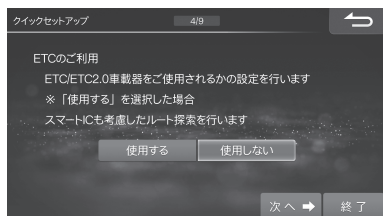
1) 優先したいルート条件をタッチして選ぶ



2) 次へ→ にタッチする

5 ETC/ETC2.0車載器使用を設定する

1) 使用する または 使用しない にタッチする

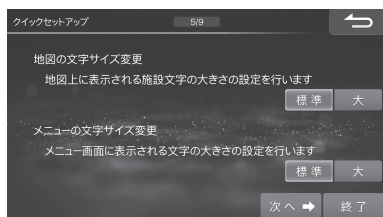


2) 次へ→ にタッチする

6 地図/メニュー画面の文字サイズを変更する

地図画面に表示される地名・施設名や、メニュー画面に表示される文字サイズを設定します。

1) 変更するには 大 にタッチする

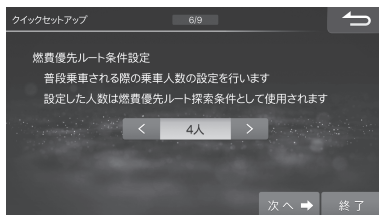


2) 次へ→ にタッチする

7 燃費優先ルートの条件を設定する

乗車する人数の設定を行います。設定された人数は「燃費優先」ルート探索条件として使用されません。

1) < または > にタッチして人数を設定する



2) 次へ→ にタッチする

8 Bluetooth接続を設定する

携帯電話を本機とBluetooth接続することでハンズフリー通話を利用したり、Bluetoothオーディオを楽しんだりすることができます。

- Bluetooth2.0以下のBluetooth機器は接続できません。

1) 設定する にタッチする

2) 登録/変更 → 未登録 → 機器登録 の順にタッチする



3) 携帯電話のBluetooth機能をオンにし、携帯電話で本機を検索する

4) 携帯電話にコードが表示されたら、ナビ画面のコードと同じであることを確認して登録する

5)-1 ハンズフリー オーディオ ハンズフリー+オーディオ のいずれかにタッチする

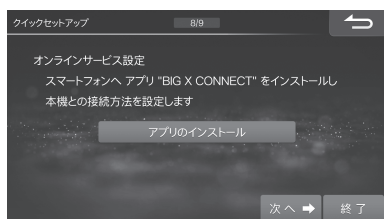
ハンズフリー電話とBluetoothオーディオどちらにもお使いになる場合は「ハンズフリー+オーディオ」にタッチします。

- 5)-2 Apple CarPlayを利用できるiPhoneを接続している場合は「Apple CarPlayが利用できます 利用しますか?」と確認メッセージが表示されます。利用する場合は **はい** にタッチするとBluetooth接続が開始されます。 **いいえ** にタッチした場合は5)-1に進んでください。
- 6) **Bluetooth**接続が開始されたら **次へ→** にタッチする

9 オンラインサービスを設定する

オリジナルスマートフォンアプリ「BIG X CONNECT」と連携して、本機データ更新などを行うことができます。

- 1) **アプリのインストール** にタッチする



- 2) App StoreまたはGoogle Playで「BIG X CONNECT」を検索するか、QRコードを読み込んだリンク先でアプリをインストールする

■ iPhoneのお客様

- 3) iPhoneで「BIG X CONNECT」を立ち上げ、**iPhoneをお使いの方** にタッチする



- 3ページの手順8でBluetooth接続したiPhoneを接続する場合

- 4) **登録済リストから選択する** にタッチする
- 5) **接続** にタッチする
手順7)に進んでください。

- 3ページの手順8でBluetooth接続をしていない場合

- 4) **新しくワイヤレスで接続する** にタッチする
- 5) iPhoneのBluetooth機能をオンにし、iPhoneで本機を検索する

- 6) iPhoneにコードが表示されたら、ナビ画面のコードと同じであることを確認して登録する

- 7) **完了** にタッチし、**次へ→** にタッチする

- USBケーブルで本機とiPhoneを接続することもできます。USBケーブルで接続する場合は、手順4)～6)の操作は不要です。

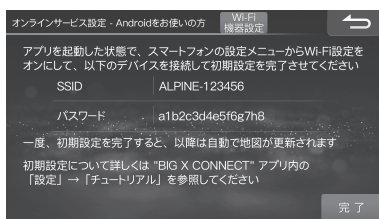
■ Androidスマートフォンのお客様

- 3) スマートフォンで「BIG X CONNECT」を立ち上げ、**Androidをお使いの方** にタッチする

- 4) スマートフォンの設定画面を開いてWi-Fi機能をONにし、スマートフォンから本機を検索する

本機名称の初期値は「ALPINE-xxxxxx(6桁の数字)」です。

- 5) スマートフォンに本機Wi-Fiパスワードを入力して本機を登録する



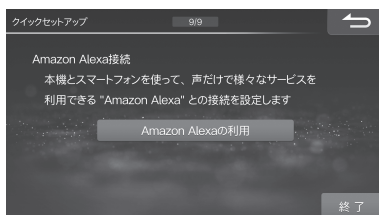
- 6) **完了** にタッチし、**次へ→** にタッチする

10 Amazon Alexa接続を設定する

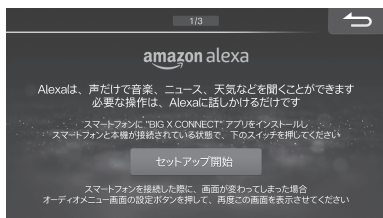
Alexaに話しかけるだけで、施設の検索、音楽ストリーミングサービスの再生、ニュースや天気予報の確認など、さまざまな使い方ができます。

- 手順9でオリジナルスマートフォンアプリ「BIG X CONNECT」をインストールしたiPhoneまたはAndroidスマートフォンを使用してください。
- Amazon Alexaを使うには、Amazonアカウントが必要です。詳しくはAmazonのWebサイトでご確認ください。
- 本サービスは予告なく変更、停止または終了することがあります。

- 1) **Amazon Alexaの利用** にタッチする



2) セットアップ開始 にタッチする



3) iPhoneまたはAndroidスマートフォンでQRコードを読み取り、Amazonログイン画面を表示する



4) 画面の指示に従ってiPhoneまたはAndroidスマートフォンを操作し、Amazon Alexaのセットアップをする

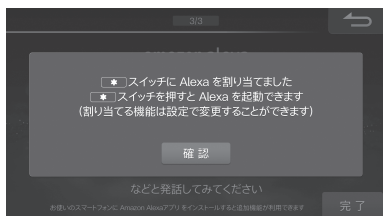
<EXシリーズ/Xシリーズ>

本機でAmazon Alexaが使えるようになり、Alexa呼び出し機能が[*] (オプションスイッチ1)に割り当てられます。

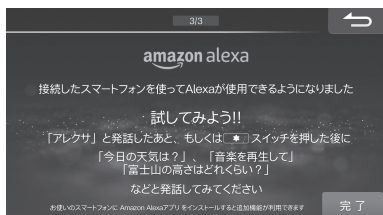
<XFシリーズ>

本機でAmazon Alexaが使えるようになり、Alexa呼び出し機能が[*] (オプションスイッチ)に割り当てられます。

5) 確認 にタッチする



6) 「アレクサ」と発話する、または[*]スイッチを押して、Amazon Alexaが起動するか確認する



7) 完了 にタッチし、次へ→ にタッチする

11 ステアリングリモコンキー割り当てを設定する

ステアリングリモコン対象車種の場合、ステアリングリモコンのボリュームアップ/ダウンキー以外のキーに本機の操作を割り当てることができます。

1) する にタッチする

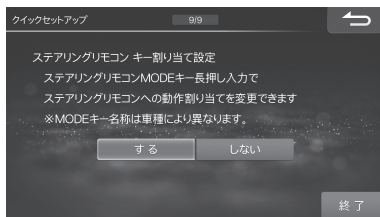
2) リストから割り当てる動作を選択後、割り当てたいステアリングリモコンのキーを押す

3) 確認画面が表示されたら はい にタッチする

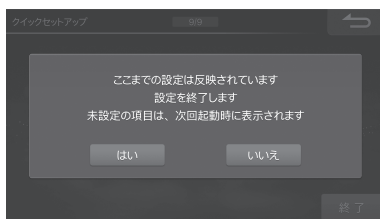
4) 設定が終了したら ← にタッチする

12 クイックセットアップを終了する

1) 終了 にタッチする



2) 画面メッセージを確認して はい にタッチする



- 未設定の項目がある場合には、次回起動時に再びクイックセットアップ画面が表示されます。
- ボイスタッチについての機能紹介画面が表示されたら 閉じる にタッチします。

クイックセットアップ(販売店設定)をする

販売店設定は本機取り付け時に販売店で行いますので、通常は操作の必要はありません。クイックセットアップを初期化した場合、本設定を行ってください。本機初回起動時に設定画面が表示されます。

1 「ようこそ」画面が表示されたら はじめる にタッチする

2 車種専用チューニングをする

車に合わせた設定を行います。本機にプリセットされている車種から設定します。

1) お車のメーカーを選択 → **決定** → 車種を選択 → **決定** → グレードを選択 → **決定**

2) 接続機器の設定

- カメラ接続^{*1}: カメラの種類 + 製品名またはカメラなし → **決定**
- サブウーファー: **あり** または **なし** → **決定** (EXシリーズ/Xシリーズのみ)
- ステアリングリモコン^{*2}: **設定する** または **設定しない** → **決定**
- リアビジョン^{*3}: **あり** または **なし** → **決定**

3) 設定内容を確認 → **決定** → メッセージを確認 → **はい** → **閉じる** ^{*4} → 再起動

※1 カメラによっては接続を検出して自動で設定されます。また、選択した車種に設定がないカメラの種類は設定できません。

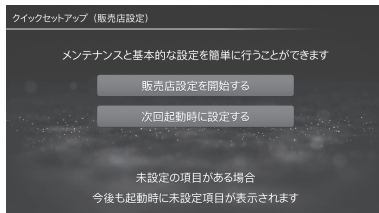
※2 選択した車種にステアリングリモコン設定がない場合、ステアリングリモコン設定画面は表示されません。

※3 リアビジョンをHDMI接続している場合のみ、リアビジョン選択画面が表示されます。

※4 選択した車種により **閉じる** の操作を行わない場合があります。

- 車種専用モデルの場合は、車種専用チューニングは本機を購入された販売店で設定完了していますので、通常は設定する必要はありません。

3 販売店設定を開始する にタッチする



- **次回起動時に設定する** にタッチすると、お客様向けクイックセットアップ画面が表示され、次回起動時に再びクイックセットアップ(販売店設定)が表示されます。
- リアビジョンを接続されている場合で、リアビジョン側の設定に[コーディネートカラーコントロール/プラスマクラスターコントロール]設定がある場合は、本設定を行う前に必ずリアビジョン製品側を[ナビ]に設定してください。

4 各項目の設定をする

1) 「販売店設定」をする

本機を取り付けした販売店の設定を行います。登録すると販売店へのルート検索・誘導が簡単にできます。

設定する → **地図から** / **電話番号から** / **住所から** → **登録** → **次へ** →

2) 「メンテナンス」設定をする

エンジンオイル・タイヤなど車両に関する各種点検時期を画面表示することができます。

設定する → 設定項目を入力 → **完了** → **次へ**

- 車の使用状況により、お知らせするメンテナンス時期と実際に必要なメンテナンス時期に誤差が生じる場合があります。

3) 「カメラダイレクトキー設定」をする

(EX1 1NX 2DSには表示されません。また、設定できません)

本機では使用しないため、初期設定値「なし」のままお使いください。

初期設定値: なし

5 全ての項目の設定が完了したら 終了 にタッチする

6 メッセージを確認して、設定を終了する場合には はい にタッチする



目次

クイックセットアップをする	2
クイックセットアップをする	2
クイックセットアップ(販売店設定)をする	6
目次	7
安全のために必ずお読みください	8
取り付け・接続	8
使用方法	10
取り扱い上のご注意	10
お読みください	11
モニターのお手入れ	11
各部の名称とはたらき	12
EXシリーズ本体スイッチ	12
Xシリーズ本体スイッチ	14
XFシリーズ本体スイッチ	15
タッチスイッチの操作について	16
画面の見かた	17
ナビゲーション(現在地画面)	17
ナビゲーション(ルート案内画面)	18
オーディオメニュー画面	19
アプリ画面	19
オリジナルスマートフォンアプリ	
「BIG X CONNECT」を使う	20
「BIG X CONNECT」をインストールして本機と 連携する	21
トラブルシューティング (故障かな?と思ったら)	23
トラブルシューティング (表示メッセージと対処方法)	28




安全のために必ずお読みください

- ご使用の前に、この説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになった後も、説明書を手元に置いてご使用ください。説明書の指示を守らなかったことによる事故やケガに対して、当社は責任を負いかねます。
- この説明書は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

■ 誤った使用をした場合に生じる危害・損害の程度の説明

 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負う危険が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

■ お守りいただく内容の説明

 強制	必ず実行していただく強制の内容を示しています。
 禁止	禁止(やってはいけないこと)の内容を示しています。
 注意	注意(警告を含む)しなければならない内容を示しています。

取り付け・接続



強制

ネジなどの小物類は、幼児の手の届かないところに保管する

誤って飲み込み、事故・ケガの原因になります。飲み込んだ場合には、ただちに医師に相談してください。

ヒューズ交換は、規定容量(アンペア数)を守る

事故・火災・故障の原因になります。

DC12Vマイナスアース車専用です

24V車で使用しないでください。事故・火災・故障の原因になります。

配線作業の前にはバッテリーのマイナス端子からアース線を外して、配線作業をする

感電・ケガの原因になります。

コード類は運転操作の妨げとならないように束ねる

ハンドル・変速レバー・ブレーキペダルなどに巻き付くと、交通事故・故障の原因になります。

安全のため、パーキングブレーキ線を必ず接続する

交通事故の原因になります。パーキングブレーキ線の接続により、走行中はテレビ、ビデオの画像が表示されず、音声のみとなります。また、画面を注視する必要がある複雑な機能は操作できないようになっています。

フィルムアンテナは、保安基準の取付許容範囲に貼り付ける

視界不良による事故の原因になります。

コードの被覆がない部分はテープなどで絶縁する

ショートにより、火災や感電、故障の原因になります。



強制

取り付けと配線が終わったら、電装品が元通り正常に動作するか確認する

正常に動作しない状態で使用すると、火災や感電、交通事故の原因になります。

説明書に従って、取り付け・配線をする

作業は、手順通りに正しく行ってください。火災・事故の原因になります。

取り付け・配線、取り付け場所の変更は、安全のため必ず販売店に依頼する

取り付け、配線や取り外しには、専門技術と経験が必要です。誤った取り付けや配線、取り外しをした場合、事故・火災・ケガ・故障の原因となります。また、お客様ご自身による取り付け・配線は、事故・火災・ケガ・故障の原因になります。



禁止

分解・改造をしない

特にコードの被覆を切って他の機器の電源を取るのは、絶対におやめください。事故・火災・感電の原因になります。



禁止

視界を妨げる場所、ハンドル・変速レバーなど運転操作を妨げる場所、同乗者に危険を及ぼす場所には、取り付けない

事故・ケガの原因になります。

車体に穴を開ける場合には、パイプ・タンク・電気配線などを傷つけない

事故・火災の原因になります。

取り付け・アース接続には、ハンドル・ブレーキ・タンクなどのボルトやナットを使わない

制動不能・火災の原因になります。

助手席エアバッグの近くに取り付け・配線しない

エアバッグの動作を妨げ、死亡事故・ケガの原因になります。

注意



強制

コード類を車体やネジ部分、シートレールなどの可動部にはさんだり、突起部に当てないように配線する

断線やショートにより、感電・火災の原因になります。

車体のネジを使用して取り付けを行うときは、ネジが緩まないように確実に締め付ける

ネジが緩み、事故・故障の原因になります。

付属部品を指定通りに使い、確実に固定する

付属の部品以外の使用や指定用途以外の使用は、機器内部の部品を損傷したり、しっかりと固定できずに外れて運転の妨げとなり、事故・故障の原因になります。



禁止

コード類は絶対に途中で切断しない

コード類にはヒューズがついている場合があるため、保護回路が働かなくなり、火災の原因になります。

通風孔・放熱板をふさがない

火災・故障の原因になります。

水のかかるところ、湿気やホコリの多いところには取り付けない

火災・故障の原因になります。

コード類の配線は、車体の高温部に接触させない

火災や感電の原因になります。

使用方法

警告



強制

運転者がテレビやビデオを見るときは、必ず停車してパーキングブレーキをかける

交通事故の原因になります。テレビやビデオは、安全のため走行中は表示されません。

緊急時に使用する場合は、本製品の情報のみに頼らない

交通事故の原因になります。警察や消防署、病院などに連絡をして、状況に応じて場所などの確認を行ってください。

探索したルートは、ルート上の安全性を考慮して探索されていません。危険な地域への誘導がされている場合は、事故や災害を避けるために、運転者はそのときの状況を判断して回避してください。

カメラ使用時も目視による安全確認を必ず行う

カメラの死角になっている人や障害物に接触する恐れがあり、事故の原因になります。



禁止

故障や異常な状態のまま使用しない

音や画面が出ない、異物が入った、煙が出る、変な臭いがしたときには、ただちに使用を中止して、必ず販売店(かサービス相談窓口)に相談する。そのまま使用すると事故・火災・感電の原因になります。

運転中は操作をしたり、画面を見ない

交通事故・ケガの原因になります。操作や画面を見る場合には、必ず安全な場所に停車してください。

カメラは周囲確認の補助装置です。カメラの画像だけを見て運転しない

カメラ画像で表示できる範囲には限りがあるため、人や障害物に接触する恐れがあり、事故の原因になります。

注意



強制

実際の交通規制に従って運転する

ナビゲーションによるルート案内のみに従って走行すると、実際の交通規制に反する場合があります、交通事故の原因となります。



禁止

車以外には使わない

感電・ケガの原因になります。

モニター位置・角度調整時のすきまや機器内部に、指や異物を入れない

ケガ・故障の原因になります。

落下させる、たたくなどの強い衝撃を与えない

故障・火災の原因になります。

大きな音量で使用しない

車外の音が聞こえないことによる交通事故・故障または聴力障害の原因になります。



カメラ画像は車種や取り付け角度で見え方が異なるため注意して使用する事故の原因になります。

取り扱い上のご注意

本機を第三者に譲渡、転売、廃棄される場合は、お客様の個人情報および著作権保護のため、本機に保存されたすべてのデータの消去(初期化)を行ってください。

使用上のお願い

本機の近くでは携帯電話や無線機を使わない

● 本機側の雑音や誤動作の原因になったり、電話や無線機の正常な送受信ができなくなる場合があります。電話や無線機は、本機から離れてご使用になることをおすすめします。

また、リモコンスターター・カーセキュリティも誤動作の原因になる場合があります。

● キーレスエントリーシステムが装着されている車では、キーを本機に近づけると、キーレスエントリーシステムがキーを認識しなくなる場合があります。また、キーを本機やBluetoothオーディオ機器に近づけると、音飛びが発生する場合がありますので、キーを離れてご使用ください。

測位状態が安定してから走行する

- GPSを測位してから走行してください。測位状態が不十分なときに走り出すと自車位置がずれる場合があります。

無理な力を加えない

- 製品は、精密な部品を用いて精密に組み立てられています。初期の性能を維持するためにやさしく丁寧な取り扱いをお願いいたします。

お手入れは乾いた布を使う

- お手入れは乾いた布が強く絞った布でふいてください。ベンジンやシンナーなどの化学薬品は絶対に使わないでください。

極端な温度では使わない

- 車内の温度が極端に高い(炎天下駐車)ときや低い(厳冬期駐車)ときは、常温になってからお使いください。

可動部分の動作中は操作をしない (XFシリーズのみ)

- ディスプレイの角度調整など、動作中に操作をしないでください。ケガや故障の原因になることがあります。

温度上昇について(XFシリーズのみ)

- 可動ディスプレイの裏面が暖かくなりますが、故障ではありません。手をふれないでください。

可動ディスプレイについて(XFシリーズのみ)

- 濡れたままの手や手袋をつけた手では操作しないでください。正常に動作しない場合があります。

お知らせ

本機は国内で使う

- 本機は国内でのみお使いいただけます。外国ではお使いになれません。

お読みください

- この取扱説明書に記載されているソフトウェアは、ライセンスの所有者にのみ供給され、同ライセンスの許可する条件のもとでのみ使用することが許されます。
- 当該ライセンスが許可している場合を除き、本出版物のいかなる部分もアルプスアルパイン株式会社の書面による事前の許可なしには、いかなる条件下でも、また電子的・機械的・録音・その他のいかなる手段によっても、コピー・検索システムの記憶・転送を行うことはできません。
- この取扱説明書に記載された内容は、情報の提供のみを目的にしており、予告無しに変更されることがあります。
- 仕様および外観は予告なく変更する場合があります。

- 本説明書の写真やイラストは、撮影・印刷条件により、実物と印象が相違する場合があります。
- 本製品は日本国内専用です。

モニターのお手入れ

- モニターが汚れたら柔らかい布(シリコンクロスなど)でふいてください。
- 汚れがひどい場合は水で薄めた中性洗剤を柔らかい布に含ませ、よくしぼってからふきとってください。
- 「水」や「水で薄めた中性洗剤」は直接モニターにかけないでください。
液体が内部に入り「シミ」や「故障」の原因になります。
- モニターは傷つきやすいため、硬いものでふいたり、こすったり、物をぶつけたり、強い力で押したりしないでください。
- ベンジン・アルコール・シンナーは使用しないでください。変色・変質の原因になります。



注意

- 本製品を使用中にデータなどが消失した場合でも、データの保証は一切いたしかねます。



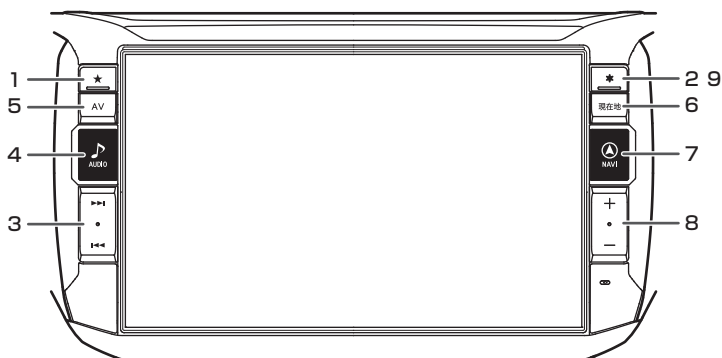
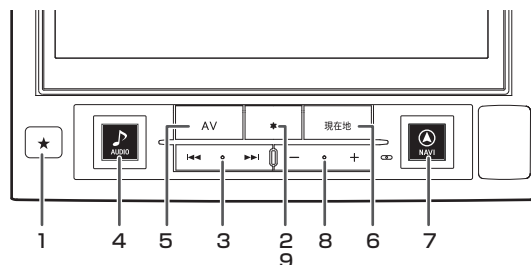
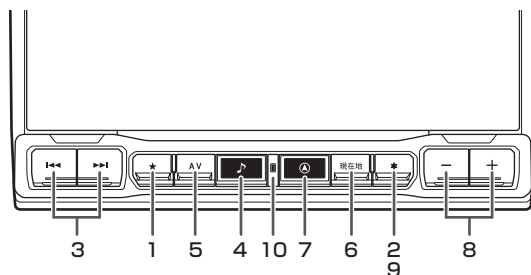
ご使用前にお読みください

- 本機には、交通規制データが収録されておりますが、運転に際しては、必ず現場の交通規制標識・掲示板等を確認し、もしデータと違うときには、現場の標識・掲示板等に従ってください。
- 運転中の操作は大変危険です。必ず停車中に操作してください。
- 情報の最終更新年月が地域によって格差があるため、ある特定地域での道路の整備状況によっては、未収録や更新されていない場合があります。
天変地異による規制には対応しておりません。該当する周辺を走行する際には、警察・交通情報センター等へご確認ください。
- 本機を使用したことにより発生したお客様本人および第三者のいかなる損害についても、弊社はその責任を一切負いかねます。
- 本機収録の内容に誤字・脱字・位置ずれ等の表記または内容に関する誤りに対して、取り替え・代金の返却はいたしかねます。
- 本機収録の内容は予告なく変更されることがあります。
- 本機に含まれる機能がお客様の特定目的に適合することを、弊社は保証するものではありません。

各部の名称とはたらき

EXシリーズ本体スイッチ

取り付け車種によりスイッチ形状・配列・名称が異なります。下記イラストはイメージであり実際の製品と異なる場合があります。



1 オプションスイッチ2

オプションスイッチ設定で設定された機能呼び出します。

<初期設定値>

1 回押し: TVをみる

長押し: 1.ダブルゾーンコミュニケーション、
2.画面OFF、3.ミュート

- **[*]**(オプションスイッチ1)または**[★]**(オプションスイッチ2)の1 回押しにはそれぞれ異なる機能を登録できます。長押しは共通機能になります。

2 オプションスイッチ1

オプションスイッチ設定で設定された機能呼び出します。

<初期設定値>

1 回押し: ボイスタッチワード一覧

長押し: 1.ダブルゾーンコミュニケーション、
2.画面OFF、3.ミュート

- **[*]**(オプションスイッチ1)または**[★]**(オプションスイッチ2)の1 回押しにはそれぞれ異なる機能を登録できます。長押しは共通機能になります。

3 選局・選曲スイッチ

選局・選曲を行います。

2秒以上押すと早送り/早戻しを行います。

- モデルによってはこのスイッチがありません。

4 音楽スイッチ

オーディオメニュー画面を表示します。

1 秒以上押すとApple CarPlayおよびAndroid Auto接続時は音声認識が起動します。

- Apple CarPlayおよびAndroid Auto未接続時は、1 秒以上押すとBluetooth機器登録画面が表示されます。すでにBluetooth接続している機器がある場合はBluetooth接続解除の確認画面が表示されます。

5 AV(オーディオ画面呼び出し)スイッチ

再生・視聴中の画面に戻ります。

2秒以上押すとオーディオソースのONとOFFを切りかえます。

6 現在地(現在地画面呼び出し)スイッチ

現在地画面を表示します。ルート案内中に自車位置画面で押すと音声案内を行います。また、地図画面下部の現在地名/道路名表示を切りかえます。

7 地図スイッチ

ナビメニュー画面を表示します。

8 音量調整スイッチ

オーディオソースの音量を調整します。

- ナビの音声案内中/VICS音声情報読み上げ中の音声音量、電話着信中の着信音量、ハンズフリー通話中の受話音量も調整することができます。
- オーディオソースの音量が“0”(最小)やミュート状態の時にAmazon Alexaと対話を開始すると、音量が上がったり、ミュートが解除されたりする場合があります。

9 セキュリティインジケータ

セキュリティ設定をONにすると、ACC電源OFF時にセキュリティインジケータとして点滅します。

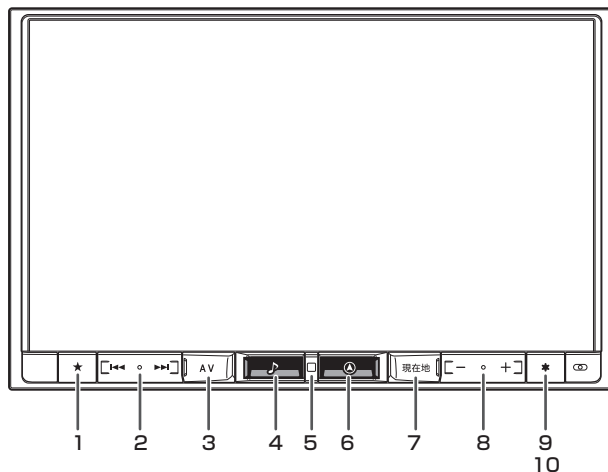
- モデルによって点滅箇所が異なります。

10 ボイスタッチインジケータ(EX11NX 2DS以外)

本機の電源がONになると点灯し、ボイスタッチワードを本機が認識すると明滅します。

電源インジケータ(EX11NX 2DSのみ)

本機の電源がONになると点灯します。



1 オプションスイッチ2

オプションスイッチ設定で設定された機能呼び出します。

<初期設定値>

1回押し: TVをみる

長押し: 1.ダブルゾーンコミュニケーション、
2.画面OFF、3.ミュート

- 【*】(オプションスイッチ1)または【★】(オプションスイッチ2)の1回押しにはそれぞれ異なる機能を登録できます。長押しは共通機能になります。

2 選局・選曲スイッチ

選局・選曲を行います。

2秒以上押すと早送り/早戻しを行います。

3 AV(オーディオ画面呼び出し)スイッチ

再生・視聴中の画面に戻ります。

2秒以上押すとオーディオソースのONとOFFを切りかえます。

4 ♪スイッチ

オーディオメニュー画面を表示します。

1秒以上押すとApple CarPlayおよびAndroid Auto接続時は音声認識が起動します。

- Apple CarPlayおよびAndroid Auto未接続時は、1秒以上押すとBluetooth機器登録画面が表示されます。すでにBluetooth接続している機器がある場合はBluetooth接続解除の確認画面が表示されます。

5 ボイスタッチインジケータ

ボイスタッチワードを本機が認識すると明滅します。

6 ▲スイッチ

ナビメニュー画面を表示します。

7 現在地(現在地画面呼び出し)スイッチ

現在地画面を表示します。ルート案内中に自車位置画面で押すと音声案内を行います。また、地図画面下部の現在地名/道路名表示を切りかえます。

8 音量調整スイッチ

オーディオソースの音量を調整します。

- ナビの音声案内中/VICS音声情報読み上げ中の音声音量、電話着信中の着信音量、ハンズフリー通話中の受話音量も調整することができます。
- オーディオソースの音量が“0”(最小)やミュート状態の時にAmazon Alexaと対話を開始すると、音量が上がったり、ミュートが解除されたりする場合があります。

9 オプションスイッチ1

オプションスイッチ設定で設定された機能呼び出します。

<初期設定値>

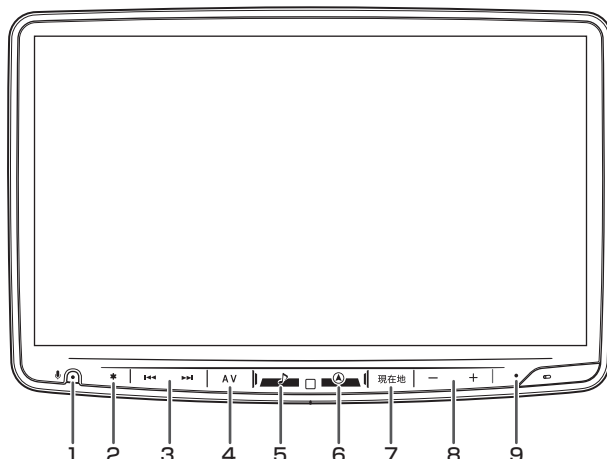
1回押し: ボイスタッチワード一覧

長押し: 1.ダブルゾーンコミュニケーション、
2.画面OFF、3.ミュート

- 【*】(オプションスイッチ1)または【★】(オプションスイッチ2)の1回押しにはそれぞれ異なる機能を登録できます。長押しは共通機能になります。

10 セキュリティインジケータ

セキュリティ設定をONにすると、ACC電源OFF時にセキュリティインジケータとして点滅します。



1 音声認識スイッチ

Apple CarPlayおよびAndroid Auto接続時は音声認識が起動します。

- Apple CarPlayおよびAndroid Auto未接続時は、1秒以上押すとBluetooth機器登録画面が表示されます。すでにBluetooth接続している機器がある場合はBluetooth接続解除の確認画面が表示されます。

2 オプションスイッチ

オプションスイッチ設定で設定された機能呼び出します。

<初期設定値>

1回押し: ボイスタッチワード一覧

長押し: 1. ダブルゾーンコミュニケーション、
2. 画面OFF、3. ミュート

3 選局・選曲スイッチ

選局・選曲を行います。

2秒以上押すと早送り/早戻しを行います。

4 AV(オーディオ画面呼び出し)スイッチ

再生・視聴中の画面に戻ります。

2秒以上押すとオーディオソースのONとOFFを切りかえます。

5 ♪スイッチ

オーディオメニュー画面を表示します。

6 Ⓐスイッチ

ナビメニュー画面を表示します。

7 現在地(現在地画面呼び出し)スイッチ

現在地画面を表示します。ルート案内中に自車位置画面で押すと音声案内を行います。また、地図画面下部の現在地名/道路名表示を切りかえます。

8 音量調整スイッチ

オーディオソースの音量を調整します。

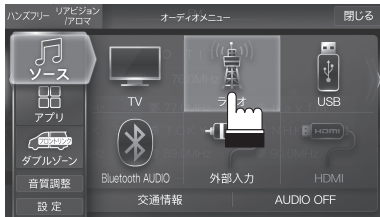
- ナビの音声案内中/VICS音声情報読み上げ中の音声音量、電話着信中の着信音量、ハンズフリー通話中の受話音量も調整することができます。
- オーディオソースの音量が“0”(最小)やミュート状態の時にAmazon Alexaと対話を開始すると、音量が上がったり、ミュートが解除されたりする場合があります。

9 セキュリティインジケータ

セキュリティ設定をONにすると、ACC電源OFF時にセキュリティインジケータとして点滅します。

タッチスイッチの操作について

操作するときはタッチスイッチに軽くタッチしてください。操作できないタッチスイッチはグレースアウトしています。選択されているスイッチはオレンジ色になります。



- 画面保護のため、必ず指でタッチしてください。
- ボールペンの先など、先端が硬いものや、とがっているもので操作しないでください。タッチスイッチが正常に操作できなくなったり、故障の原因となったりします。

各画面共通タッチスイッチ

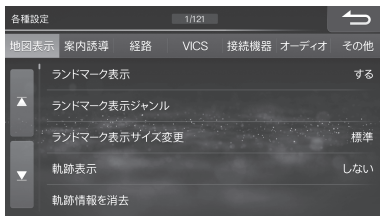
: 前の画面に戻ります。機能によってはタッチした画面で行った操作がキャンセルされる場合があります。

: 現在の画面を終了し、元のモード(ナビゲーションなど)に戻ります。

: 設定画面や割り込み画面などに表示され、タッチすると表示された画面を閉じます。

リスト画面のスクロール操作について

リスト画面は にタッチする、またはリスト画面を上下にフリックする(指で軽くはらう)ことでもスクロールすることができます。



画面の見かた

ナビゲーション(現在地画面)

[現在地]スイッチを押すと地図に現在の車の位置(自車位置)を主体に見た地図が表示されます(現在地画面)。



1 時計表示

時計表示エリアをタッチすると表示が一時的にOFFになります。再度タッチすると時計表示ONになります。また、エンジンスイッチをOFF/ONすると一時的にOFFにしていた場合も時計表示ONになります。

2 VICSタイムスタンプ

VICSレベル3情報が提供された時刻を表示します。

- 大雨や大雪、大津波などの特別警報情報を受信した場合は特別警報アイコンを表示します。



3 方位マーク

地図の向き(方位)を表示します。ヘディングアップ・3Dマップ表示時は、先端が北の方向です。タッチするたびに地図の向きが切りかわります。

4 スケール表示

表示している地図の縮尺が表示され、100mの長さがこの場合は100mを示しています。

5 情報表示

操作スイッチがナビモードのときは路線名または現在地名、オーディオソースモードのときは現在のソースのソース名、タイトル名などの情報を表示します。

6 インジケータ

7 自車位置マーク

車の位置と向いている方向とを示します。自車マークは変更することができます。

ナビゲーション(ルート案内画面)

ルートを設定するとルート案内画面に切りかわります。



1 到着情報表示

目的地案内中、目的地・経路地までの残距離や到着予想時刻を表示します。

2 VICSタイムスタンプ

VICS情報がある場合、タッチすると高速道路上のJCT(ジャンクション)やIC(インターチェンジ)の混雑状況がわかる高速渋滞情報画面を表示します。



3 ルート表示

目的地までのルートを青色で表示します。

4 レーン(車線)表示

レーン情報のある交差点の手前では、走行する交差点までの距離とレーン図を表示します。

5 案内ポイント

交差点案内が表示される交差点に表示されます。レーン情報がある直進の交差点では ● を、案内する交差点では ○ を表示します。

6 直線誘導線

現在地から見た目的地の方向をピンク色の直線で示します(「誘導方向表示」が「する」設定時)。

オーディオメニュー画面

オーディオソースはオーディオメニュー画面を表示して操作します。メニュー画面で希望のソースにタッチすると選んだソースのメイン画面が表示されます。音質調整画面を表示してお好みの音質に調整することもできます。

1 [♪]スイッチを押す

オーディオメニューが表示されます。



- iPhoneをUSB接続している場合は、**USB** が **Apple CarPlay** に変わります。
- iPhoneをBluetooth接続している場合は、**Bluetooth AUDIO** が **Apple CarPlay** に変わります。
- iPod をUSB接続している場合は、**USB** が **iPod** に変わります。
- AndroidスマートフォンをUSB接続している場合は、**USB** が **Android Auto** に変わります。
- AndroidスマートフォンをMTP設定でUSB接続している場合は、**USB** が **MTP** に変わります。

アプリ画面

アプリ画面では、Apple CarPlayやAndroid Autoの利用開始、Amazon Alexaの各種設定などを行うことができます。

1 [♪]スイッチを押し、オーディオメニューの **アプリ** タブにタッチする

アプリ画面が表示されます。



オリジナルスマートフォンアプリ「BIG X CONNECT」を使う

オリジナルスマートフォンアプリ「BIG X CONNECT」をiPhoneまたはAndroidスマートフォンにインストールして本機を便利に使うことができます。

本機と連動して次の機能を使用することができます。

- データ更新(高速道配信、本機プログラム、車種専用チューニングデータ)
- アプリで見つけた行きたい場所を本機に送信
 - 本機で目的地・経由地として設定することができます。



ナビに送信

- ルート案内中、おすすめの立ち寄り地点を本機に送信

- 本機で目的地・経由地として設定することができます。
- お出かけ中にすぐに欲しい情報もサポートします。



お出かけサポート

また、本機のログデータをアルプスアルパイン株式会社またはそのグループ会社が管理するサーバーへアップロードします。ログデータは、今後の製品開発や不具合が発生した際のログ解析などの用途で使用させていただきます。

- 「BIG X CONNECT」(iOS版/Android版)は無料で利用することができます。
- 本機はNTTドコモ・au・ソフトバンクのスマートフォンに対応しています。動作確認済みのスマートフォン機種についてはアルパインのホームページ(<https://www.alpine.co.jp>)を参照してください。
- 「BIG X CONNECT」の詳細については、アルパインのホームページ(<https://www.alpine.co.jp>)を参照してください。
- 「BIG X CONNECT」を利用すると通信費が発生します。通信費はお客様負担となります。
- 本サービスは予告なく変更、停止または終了することがあります。

「BIG X CONNECT」をインストールして本機と連携する

App StoreまたはGoogle Playで「BIG X CONNECT」を検索するか、下記QRコードを読み込んだリンク先でアプリをスマートフォンにインストールしてください。



本機では下記手順でQRコードを表示し、本機と連携できます。

- クイックセットアップ時にもQRコードが表示されます。

1 [ⓘ]スイッチを押し、**設定** → **通信設定** → **オンラインサービス設定**の順にタッチする

2 **BIG X CONNECT** にタッチする

- 「BIG X CONNECT」がインストールされていない場合は、インストールしてください。



インストール後、スマートフォンと本機を接続します。iPhoneとAndroidスマートフォンでは接続方法が異なります。AndroidスマートフォンはWi-Fiで本機と接続します。iPhoneをご使用の場合、本機添付のUSBケーブルとiPhoneに添付の接続ケーブルを使用して接続するかBluetoothで接続します。

■ iPhoneのお客様

- ワイヤレスでApple CarPlayを使用しているiPhoneがある場合、そのiPhoneのみ「BIG X CONNECT」と接続できます。

3 スマートフォンで「BIG X CONNECT」を立ち上げ、**iPhoneをお使いの方** にタッチする

● Bluetooth登録しているiPhoneを接続する場合

4 **登録済のリストから選択する** にタッチする

5 **接続** にタッチする
手順7に進んでください。

● Bluetooth接続をしていない場合

4 **新しくワイヤレスで接続する** にタッチする

5 iPhoneのBluetooth機能をオンにし、iPhoneで本機を検索する

6 iPhoneにコードが表示されたら、ナビ画面のコードと同じであることを確認して登録する

7 **完了** にタッチする

- USBケーブルで本機とiPhoneを接続することもできます。USBケーブルで接続する場合は、手順4～6の操作は不要です。
- 「BIG X CONNECT」を接続した状態でエンジンスイッチをOFF/ONした場合は、本機と自動的に接続されます。

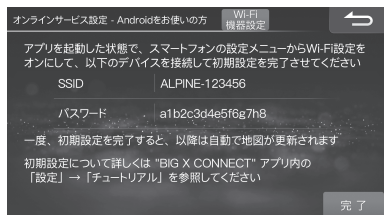
■ Androidスマートフォンのお客様

3 スマートフォンで「BIG X CONNECT」を立ち上げ、**Androidをお使いの方** にタッチする

4 スマートフォンの設定画面を開いてWi-Fi機能をONにし、スマートフォンから本機を検索する

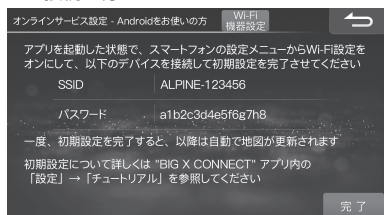
本機名称の初期値は「ALPINE-xxxxxx(6桁の数字)」です。

5 スマートフォンに本機Wi-Fiパスワードを入力して本機を登録する



6 完了 にタッチする

- 「BIG X CONNECT」を接続した状態でエンジンスイッチをOFF/ONした場合は、スマートフォンを操作して「BIG X CONNECT」アプリを起動し、スマートフォンから再度Wi-Fi接続を行ってください。Wi-Fi接続ができない場合は、[🔍]/[MENU]スイッチを押し、**設定** → **通信設定** → **オンラインサービス設定** → **BIG X CONNECT** → **Androidをお使いの方** の順にタッチして、オンラインサービス設定画面を表示させてからスマートフォンでWi-Fi接続を行ってください。



トラブルシューティング(故障かな?と思ったら)

操作のミスや勘違いを故障と間違えていませんか？



下の表または「Web版取扱説明書」をご覧ください。



お買い上げ店またはお近くのお問い合わせ窓口(裏表紙)までご相談ください。

操作中に停止したままになったり、画面が暗くなるなど正常に動作しなくなった場合は、一度エンジンスイッチをOFF/ONしてください。それでも正常動作しない場合は以下の表または「Web版取扱説明書」を参照して処置を行ってください。

■ ナビゲーション関係

症状	原因	対処	参照ページ
動作しない	ヒューズが切れている	所定容量のヒューズと交換する	
	周囲の温度が50度以上である	窓を開けてしばらく走行するなど、車内の温度を50度以下にする	
	結露している	しばらく(1時間程度)放置し、乾いてから使う	
	正しく接続されていない	取付説明書を参照して正しく接続されているか確認する。また、コードなどが極端に折れ曲がっていないか確認する	
	内部のマイコンがノイズなどの原因で誤動作してしまった	一度エンジンスイッチをOFF/ONし、本機をリセットする	
画面がふらつく	電圧が低い	車両のバッテリーや充電系を点検する	
走行しても地図が動かない	現在地画面以外になっている	現在地画面を表示させる	17ページ
自車位置を正しく測定できない	ACCが「OFF」になってから自車位置が変わった フェリーポートによる移動 駐車場のターンテーブルによる回転 レッカー車による移動等	GPS信号受信状態(測位状態)でしばらく走行する	
自車位置マークが表示されない	現在地画面以外になっている	現在地画面を表示させる	17ページ
GPS信号が受信できない	GPS情報を利用できない状態である	周囲に障害物がない所へ移動する	
	GPSアンテナの近くで携帯電話を使っている	電話の使用をやめる	
	GPSを利用したレーダー探知機を使っている	本機のGPSアンテナと離して使用してください	
自車位置の誤差が大きい	衛星の配置が悪い	衛星の電波が受信しやすい場所へ移動する	
	2次元測位をしている		
	車速(スピードセンサーコード)が正しく接続されていない	取付説明書を参照して接続を確認してください	
データが保存できない	周囲の温度が50度以上である	窓を開けてしばらく走行するなど、車内の温度を50度以下にしてから保存する	
タッチスイッチがグレーになり操作できない	操作できないタッチスイッチをタッチした	車を安全な場所に移動し、停車後パーキングブレーキを引いてから操作する。また、状況・設定などにより、操作できないスイッチがある場合があります	

症状	原因	対処	参照ページ
音声案内が出力されない	音声案内の音量が小さく(音声OFF)になっている	音量を大きくする	
案内音量が大きすぎる/ 小さすぎる	案内音量が調整されていない	音量を調整する	
画面が見にくい	画面のコントラストや明るさ調整が不適正である	コントラストや明るさを調整する	
VICS読み上げ音声が出 力されない	音声読み上げの設定が「しない」になっている	VICSでの音声読み上げ設定を「する」にする	
VICS読み上げ音量が大 きすぎる/小さすぎる	音声読み上げ音量が調整されていない	音量を調整する	
VICSで受信した文字・図 形などの情報を表示でき ない	VICSの情報として送出されていない	地区等により送出される情報は異なる	
	VICSの放送エリア外である	VICSの放送エリアに移動する	
	放送局の周波数が合っていない	受信可能な放送局に周波数を合わせる	
	データの取り込みが完全ではない	更新データを受信するまで待つ	
VICS情報(渋滞、規制、 駐車場)の地図表示がで きない	「VICS設定」でこれらの表示条件が表示しない設定になっている	「する」に設定する	
	VICSの放送エリア外である	VICSの放送エリアに移動する	
VICS渋滞が考慮探索さ れない	「アクティブルートサーチ」が「しない」の設定になっている	「する」に設定する	
VICS情報の表示が乱れ る	電波や光の情報がうまく受信されない	情報を受信次第表示が更新されます	
VICSの時間が時刻と違 う	時計ではなく、表示中のVICS情報の提供時刻を示しています VICS情報を長時間受信していない場合は古い時間が表示されます	情報を受信次第更新されます	
有料道路に目的地/経由 地を設定できない	付近の一般道路に目的地/経由地が設定されている	目的地/経由地の属性を「有料」に変更する	
メンテナンス機能でお知 らせ設定(距離)をしても 残距離が減らない	走行距離を計測するための車速パ ルス(スピードセンサーコード)が 正しく接続されていない	取付説明書を参照してスピードセンサ ーコードが正しく接続されているか確認す る。また、コードが極端に折れ曲がってい ないか確認する	



一部の付属部品は補修部品も用意しています。部品を無くしたり壊したりしたときは、お買い上げの販売店に問い合わせてください。

■ システム/オーディオ関係

症状	原因	対処	参照ページ
動作しない	ヒューズが切れている	所定容量のヒューズと交換する	
	周囲の温度が50度以上である	窓を開けてしばらく走行するなど、車内の温度を50度以下にする	
	結露している	しばらく(1時間程度)放置し、乾いてから使う	
操作していないのに本機 が勝手に動作する	会話やオーディオの音声に反応してボイスタッチ機能が動作している	不要なボイスタッチワードをOFFに設定する	
		「ボイスタッチチューニング」で認識率の調整を行う	
セキュリティコードを忘 れてしまい、セキュリ ティを解除できない	—	お客様登録したうえでアルパイン・イン フォメーションセンターにご相談ください	

症状	原因	対処	参照ページ
映像が不鮮明になったり、雑音が入ったりする	電波が弱い	他の場所に車を移動して再確認する	
	バッテリー電圧が低下している	バッテリー電圧/バッテリー液量/バッテリー液比重および配線を確認する(負荷状態で11ボルトを下回ると誤動作の原因となります)	
映像が出ないまたは動きが悪い	車室内の温度が低い	車室内の温度を常温にする	
映像に斑点やしま模様が出る	ネオンサイン、高圧線、アマチュア無線、自動車などからの影響	妨害電波を受けない場所に車を移動する	
モニターの画面中に小さな斑点や輝点がある	液晶パネル特有の現象です。液晶パネルは非常に精密度の高い技術でつくられており、99.99%以上の有効画素がありますが、0.01%以下の画素欠けや常時点灯するものが生じることがあります	故障ではありませんので、そのままご使用ください	
低温時に電源をONにした場合、しばらく画面が暗い	液晶の特性によるもの	故障ではありません。しばらくそのままお待ちください	
電源をONにした後、しばらく画面にムラがある	液晶のバックライトの特性によるもの	故障ではありません。しばらくすると安定します	
音が出ない	音量の調整不良	音量スイッチを押して確認する	12 ~ 15ページ
片側のスピーカーだけ音が出る	スピーカーコードが外れている	スピーカーコードの接続を確認する	
	音量の調整不良	左右音量調整をして確認する	
サブウーファーから音が出ない (EXシリーズ/Xシリーズのみ)	サブウーファーの設定がONになっていない	「サブウーファー設定」のサブウーファーをONにする	後席個別モード時はサブウーファーからは音が出ませんが、故障ではありません
	後席個別モードになっている		
音質調整をしても音質が変化しない	調整した音質が放送やメディアに含まれていない	放送やメディアを変更して確認する	
映像も音も出ない	オーディオソースがOFFになっている	AUDIO OFFモードを解除する	
	接続コードの接続が不完全	各接続コードの接続を確認する	
MP3/WMA/AAC/WAV/FLAC/ALACが再生されない	書き込みに失敗している/対応フォーマット以外で書き込まれている	書き込みに失敗していないか確認する。または、「ファイル規格について」を参照し、本機対応のフォーマットで書き込みを行う	
放送局が受信できない/ 雑音が入る(ラジオ)	アンテナが接続されていない(ラジオ)	アンテナが確実に接続されているか確認する(ラジオ)	
	放送局の周波数(チャンネル)が合っていない	周波数(チャンネル)を正しく合わせる	
	周りに障害物などがあり、受信状態が良くない	見通しが良いところに移動する	
自動的に放送局が選べない(ラジオ)	電波の弱い地域にいる	手動で受信する	
テレビ放送が受信できない	テレビ放送用のアンテナが接続されていない	添付のテレビ放送用のアンテナを接続する	
	放送が行われていない	他のチャンネルを選ぶ	
映像がモザイク状になる ブロックノイズが出る (テレビ)	電波状態が悪い	場所を移動する	
	アンテナが外れている	アンテナの接続を確認する	

症状	原因	対処	参照ページ
映像に字幕が出ない(テレビ)	字幕が設定されていない	字幕を設定する	
	字幕情報のない番組を視聴している	字幕情報のある番組を視聴する	
iPodが再生しない/iPodの音が出ない	iPodが認識されていない	iPodをリセットする iPodのリセットについては、iPod側のユーザーズガイドを参照してください	
USBメモリー、MTP接続Androidスマートフォン、iPhone/iPodを接続した後、オーディオデータのサーチ操作が可能になるまで時間がかかる	1つのフォルダに1万ファイル以上を格納している場合はタグ情報を使用したサーチが可能になるまで時間がかかる	複数のフォルダに分けてファイルを保存する	
	メディアに15000ファイル(本機対応最大ファイル数)近く格納している場合、「曲」でサーチした後にメディアを再接続すると、タグ情報を使用したサーチが可能になるまで時間がかかる	フォルダサーチで曲を選択する	
メディア接続時、オーディオデータを再生するまで時間がかかる	メディアに15000ファイル(本機対応最大ファイル数)近くを格納している場合、メディアを抜き差しすると再生まで時間がかかる	そのまま約20秒待つ、またはメディアを抜いた後、約20秒待つからメディアを接続する	
メディア接続時、黒画面で曲再生を行っている	メディアを接続して本機がメディア内のファイルサーチが完了するまでの間、拡張子が *.mp4/.mkv/.aviでオーディオデータしか格納されていないファイルを再生した場合に黒画面再生を行う	本機がメディア内のファイルサーチが完了すると、黒画面で再生しているファイルをスキップして正しく再生を開始します	
スマートフォンで撮影した動画を再生することができない	撮影した動画が「DCIM」フォルダに格納されている	別な名称のフォルダ(「Video」や「Movie」など)に再生したいファイルを移動する	
映像または音が出ない(HDMI)	本機対応以外の規格で出力設定されている	HDMI機器の出力設定を確認し、本機対応の規格に設定する	
	HDMI機器から映像/音声が出力されていない	HDMI機器側で出力設定を行う	
		一度HDMI機器のOFF/ONを行う	
		HDMI機器が画面OFFになっている場合は、HDMI機器を操作して画面を表示する	
HDMI-CEC再生中に画面にタッチしても操作画面が表示されない	HDMI機器がBluetoothオーディオ機器として、本機またはそれ以外の製品に接続されている	Bluetoothオーディオ接続を解除する	
	HDMI-CEC対応機器側の連動設定がオフになっている	HDMI-CEC対応機器側で本機との連動設定をオンにする	
	HDMI切替器や分配器を使用している	HDMI切替器やHDMI分配器を使用せずに、再生したいHDMI-CEC対応機器を直接接続する	
HDMI-CEC操作画面は表示されるが操作できない	HDMI-CEC対応機器が本機を認識していない	一度HDMI-CEC対応機器を外して再接続する。またはHDMI-CEC対応機器のオフ/オンを行う	
	HDMI-CEC対応のHDMI切替器や分配器を使用している	HDMI切替器やHDMI分配器を使用せずに、再生したいHDMI機器を直接接続する	
	HDMI-CEC非対応機器がHDMI-CEC対応機器として認識されている	「HDMI CECの利用」を「しない」に設定する	

症状	原因	対処	参照ページ
ソースが勝手にHDMIに切りかわる	HDMI-CEC対応機器からワンタッチプレイの信号が送られてきている	「HDMI連動ソース切換」を「しない」に設定する	
ハンズフリー通話中にエコー(残響音)やハウリングが起こる	本機側の受話音量が大きすぎる	受話音量を小さくする	
ハンズフリー通話中、こちらの声が相手側に聞こえない	外部ハンズフリーマイクを接続していない	外部ハンズフリーマイクを接続する	
ハンズフリー通話中、相手側の音声が聞き取りにくい	自分と相手側が同時に発声している	お互いに一呼吸おいて交互に通話してください	
	受話音量が小さい	受話音量を大きくする	
ハンズフリー通話中やBluetoothオーディオ再生中に音切れやノイズが発生する	2.4GHz帯が干渉している	Bluetooth接続機器とWi-Fi接続機器が近くにある場合は、なるべく離して使用する	
	Bluetooth接続機器を車の3列目シート付近に置いている	2列目シートより前で使用する	
	本機とBluetooth接続機器の間に遮蔽物がある	接続機器と本機の間に人など遮蔽物がある場合は、遮蔽物がない環境で使用する	
Wi-Fi通信がつながりにくい データのダウンロードに時間がかかる	Bluetooth接続をしている	Bluetooth接続を解除してください	
リアカメラのガイド線が2重に表示される	リアカメラと本機の両方からリアカメラガイド線が出力されている	リアカメラ映像表示中に画質調整画面で「固定ガイドOFF」に設定してください。	
リアカメラのガイド線が消せない			
リアビジョンに映像が出ない	リアビジョンが正しく接続されていない	取付説明書を参照して、正しく接続されているか確認する。また、エンジンスイッチをACC OFF/ONする リアビジョン製品に添付されているリモコンでリアビジョン側の映像出力を切りかえる。切りかえ方法については、リアビジョン側の取扱説明書を参照してください	
ボイスタッチ機能が動作しない	外部ハンズフリーマイクを接続していない	外部ハンズフリーマイクを接続する	
車のエンジンスイッチをOFF→ONしたあとに、AndroidスマートフォンのWi-Fiが自動接続されない	本機以外のデバイスにWi-Fi接続されている	スマートフォンと本機をWi-Fi接続し直す	
AndroidスマートフォンでAmazon Alexaが使用できない	スマートフォンの画面が消灯し、本機のスマートフォンアプリリンクが切断されている(スマートフォンアプリリンクインジケータ  が消灯している)	スマートフォンの画面を点灯させ、オリジナルスマートフォンアプリ「BIG X CONNECT」画面を表示させる(スマートフォンアプリリンクインジケータ  が点灯したことを確認する)	
	スマートフォンをBluetooth接続している	スマートフォンをWi-Fiで本機と接続する	

トラブルシューティング(表示メッセージと対処方法)

■ 表示メッセージ(システム)

メッセージ	原因	対処	参照ページ
異常高温を検出しましたので電源をOFFします 車内の温度が下がれば自動的に復帰します	車内温度が高すぎる	車内温度を常温まで下げる	
データの読み込みに失敗しました メディアを確認してください	USBメモリーの地図更新データ読み込みに異常が発生した	一度USBメモリーの抜き差しを行い、再度更新を行う。それでも直らないときは、再度データ取得を行ってください	
車種専用チューニング中は操作できません チューニング完了後に再度操作を行ってください	車種専用チューニング中に 音質調整、リアビジョン/アロマ、ダブルゾーン にタッチした	車種専用チューニングが完了後に操作してください	
車種データが破損しています 再度ダウンロードしてください	ダウンロードしたコンテンツデータ、もしくはメディア(USBメモリー)へ保存したコンテンツデータが破損している	一度USBメモリーの抜き差しを行い、再度更新を行う。それでも直らないときは、車種データファイルを再度ダウンロードし、車種専用チューニング操作を行ってください	
車種専用チューニングに失敗しました	車種専用チューニング中にUSBメモリーを取り外した	再度チューニング操作を行う	
車種データの読み込みに失敗しました	車種データが破損している	車種データファイルを再度ダウンロードし、車種専用チューニング操作を行う	
データの読み込みができないため操作できません	なんらかの原因で本機の地図データにアクセスエラーが発生した	お問い合わせ窓口にご相談ください	裏表紙
データの読み込みができません 詳細は販売店へお問い合わせください	アクセスエラー後に復帰しない。 本機の地図データが破損している	お問い合わせ窓口にご相談ください	裏表紙
携帯電話を確認してください	携帯電話が正しく接続されていない	携帯電話の接続と、「Bluetooth設定」を確認してください	
USB機器の接続を確認してください	接続エラー	一度本機からUSB機器を外し、再接続する	
カードかETC車載器を確認してください	ETCカードやETC車載器のシステムエラーが発生した	ETCカードを抜き差ししてください。それでも直らない場合はお買い上げの販売店にご相談ください	
セットアップされていません	接続されているETC車載器のセットアップが未完了の場合に表示される	販売店にてセットアップを行ってください	
ETC車載器がセットアップされていません	接続されているETC2.0車載器のセットアップが未完了の場合に表示される	販売店にてセットアップを行ってください	
走行中は安全のため操作できません	走行中にメニュー操作を行った	車を安全な場所に移動し、必ず停車後パーキングブレーキを引いてから操作する。停車している状態でも変わらない場合は、取付説明書を参照して、スピードセンサーコードが正しく接続されているか確認する	
設定に失敗しました	スマートフォンとのWi-Fi接続設定に失敗した	スマートフォンのWi-Fi機能をONにし、本機を検索して登録する	

メッセージ	原因	対処	参照ページ
アップデートに失敗しました メディアを抜かずにエンジンをOFF/ONしてください アップデートが再開します	メディア(USBメモリー)でのプログラムアップデート中にエラーが発生した	メディアを抜かずに、エンジンスイッチをACC OFF/ONする	
オープニング画像が破損しています オープニング画像設定画面から書き換えをしてください	ダウンロードしたオープニング画像データ、もしくはメディア(USBメモリー)へ保存したオープニング画像データが破損している	オープニング画像データを再度ダウンロードし、オープニング画像設定画面から書き換えをしてください	
ボイスタッチワード設定が「しない」に設定されています	ボイスタッチワード一覧画面表示時、ボイスタッチワード「しない」設定にしているワードを発話した、またはボイスタッチワードが「全てしない」に設定されている	「ボイスタッチワード設定」で使用するボイスタッチワードを「する」に設定する	
フロントカメラの接続設定を確認してください	ボイスタッチワード一覧画面表示時、フロントカメラの接続が設定されていない状態でボイスタッチワード「フロントカメラ」を発話した	フロントカメラを接続し、「フロントカメラ接続」を「あり」に設定する	
サイドカメラの接続設定を確認してください	ボイスタッチワード一覧画面表示時、サイドカメラの接続が設定されていない状態でボイスタッチワード「サイドカメラ」を発話した	サイドカメラを接続し、「サイドカメラ接続」を「あり」に設定する	
コーナーカメラの接続設定を確認してください	ボイスタッチワード一覧画面表示時、コーナーカメラの接続が設定されていない状態でボイスタッチワード「コーナーカメラ」を発話した	コーナーカメラを接続し、「コーナーカメラ接続」を「あり」に設定する	
スピーカーの接続に異常が発生しました 販売店へお問い合わせください	スピーカーの接続に異常がある状態で本機を起動した	スピーカーの接続を確認してください。または販売店へお問い合わせください	
BIG X CONNECTアプリと通信できません スマートフォンとの接続、インターネットの接続を確認してください	オリジナルスマートフォンアプリ「BIG X CONNECT」、Amazon Alexa対応スマートフォンとの通信が切断された	スマートフォンの画面を点灯させ、オリジナルスマートフォンアプリ「BIG X CONNECT」画面を表示させる	
インターネットに接続できません スマートフォンの状態を確認してください	オリジナルスマートフォンアプリ「BIG X CONNECT」、Amazon Alexa対応スマートフォンの通信が途絶した	スマートフォンがインターネットに接続できるか確認する	
「BIG X CONNECT」アプリのバージョンが古いためAlexaを使用できません アプリストアから最新版に更新してください	オリジナルスマートフォンアプリ「BIG X CONNECT」のバージョンが規定よりも古い	App StoreまたはGoogle Playでオリジナルスマートフォンアプリ「BIG X CONNECT」を最新版に更新してください	

■ 表示メッセージ(ナビゲーション関係)

メッセージ	原因	対処	参照ページ
ルート計算できませんでした	目的地を指示したとき、周辺に道路がなくルート探索ができない	付近の主要道路にカーソルを合わせ、再度目的地を指示する	
これより広域の地図ではVICS情報を表示できません	10m ~ 1kmスケールの地図を表示中に2kmスケールの地図にした	VICS情報を表示させる場合は地図スケールを1km以下の詳細な地図に切りかえる	
情報受信中につきしばらくお待ちください	FM多重放送やVICS情報を受信していない	しばらくしてもメッセージを表示する場合は選局し直してください	
情報がありません	FM多重放送を行っている放送局を選局していないか、または情報を受信していない	他の放送局を選局する	
ETCゲートを通行できません	通信エラーまたはETC車載器/ETC2.0車載器のエラー	料金所の係員の指示に従ってください	
切り換える道路がありません	路線切換操作を行ったときに、近くに切りかえられる有料道路または一般道路が存在しない	他の場所で路線切換操作を行う	
自宅が登録されていません	自宅が登録されていない状態でボイスタッチワード「自宅に帰る」を発話した	自宅を登録してから発話する	

■ 表示メッセージ(オーディオ関係)

メッセージ	原因	対処	参照ページ
読み込み異常が発生しました	書き込みに失敗している/対応フォーマット以外で書き込まれている	書き込みに失敗していないか確認する。または「オーディオソースメディアについての注意」を参照し、本機対応のフォーマットで書き込みを行う	
iPodとの通信ができません 接続を確認してください	通信エラー	一度本機からiPhone/iPodを外し、再接続する	
このチャンネルは視聴できません	本機が対応していない受信方式のチャンネルを受信した	受信可能なチャンネルを選ぶ	
	有料放送を受信している	本機では有料放送には対応していないため、受信可能なチャンネルを選ぶ	
データを取得できません	データ放送において閲覧対象のコンテンツが取得できない	再選局を行う	
双方向サービスには対応していません	データ放送受信時に双方向サービス対応のコンテンツ操作を行っている	双方向サービスには対応していないため、双方向サービスではないデータ放送コンテンツを選ぶ	
受信できません	存在しないチャンネルを受信しようとした	受信可能なチャンネルを選ぶ	
ワンセグ放送がありません	ワンセグ放送を行っていないチャンネルでワンセグ放送を受信しようとした	受信可能なチャンネルを選ぶ	
ワンセグ放送のみ受信可能です	受信状態が悪く地上デジタル放送は視聴できない状態であるが、ワンセグ放送であれば視聴可能であるチャンネルを視聴した	ワンセグ放送を視聴する 地上デジタル放送が視聴可能な場所へ移動する	
未対応のサービスです	本機で対応できないサービスを受信しようとした	受信可能なチャンネルを選ぶ	
放送チャンネルではありません	放送用のチャンネルではないチャンネルを受信しようとした	受信可能なチャンネルを選ぶ	

メッセージ	原因	対処	参照ページ
このチャンネルは放送を休止しています	定常サービス／臨時サービスにおいて、CHは存在しているが、番組が放送されていないチャンネルを受信しようとした	受信可能なチャンネルを選ぶ	
TVのスキャンで受信できませんでした	ホームスキャン／お出かけスキャン完了後に、受信可能な放送局が全く無かった場合に表示される	テレビ放送が受信可能な場所へ移動して、再度スキャンを実施する	
	情報更新完了後に一つも番組情報を取得できなかった	テレビ放送が受信可能な場所へ移動して、再度情報更新を実施する	
TVの自動サーチを中止します	TVの自動サーチ中にGPS衛星情報が受信できなくなり、自転車位置を測定できない	GPS衛星の電波が受信しやすい場所へ移動する	
情報が取得できなかった番組があります	情報更新完了後に一部番組情報を取得できなかった放送局があった	テレビ放送が安定して視聴可能な場所へ移動し、再度情報更新を実施する	
TVのアンテナ接続に不具合があります 接続をもう一度確認してください	テレビのアンテナがショートしている	テレビのアンテナの接続方法を確認してください	
HDMI外部機器との通信ができません 機器との接続確認または映像の出力操作を行ってください	HDMI機器が正しく接続されていない	一度本機からHDMI機器を外し、再接続する／HDMI機器側の出力設定を行う	
HDMI外部機器の電源ラインに異常が発生しました 接続をもう一度確認してください	接続エラー	一度本機からHDMI機器を外し、再接続する	
非対応データのため再生できません	対応フォーマット以外の映像・音声データになっている	「HDMIについてのご注意」を参照し、本機対応のデータを再生する	
HDMIモニターとの通信ができません モニターとの接続確認またはエンジンをOFF/ONしてください	接続エラー	エンジンスイッチをOFF/ONする。またはHDMI対応モニター側のHDMI接続ケーブルを確認する	
接続HDMIモニター数がオーバーしています 接続を確認してください	HDMI対応モニターが5台以上接続されている	HDMI対応モニターの接続数を4台以内にします	

操作中の画面にはいろいろなメッセージが表示されます。メッセージには現在の状態を知らせたり次の操作をガイドしたりするもののほか、上記のようなエラーメッセージを表示する場合があります。上記のエラーメッセージが表示された場合は「対処」の内容をよくお読みになり、その指示に従ってください。

- お使いになる前に本書をよくお読みください。
- お読みになった後も、本書を手元に置いてご使用ください。
- 仕様および外観は予告なく変更する場合があります。
- 本説明書の写真やイラストは撮影・印刷条件により実物と印象が相違する場合があります。
- 本製品は国内専用です。

お問い合わせ窓口

- 製品に関するご相談/お問い合わせは、お買い上げ店または下記の「製品ご相談窓口」をご利用ください。
- 修理に関するお問い合わせは、下記「修理ご相談窓口」をご利用ください。
- ご相談窓口の名称・電話番号・所在地は、変更になる場合があります。

<製品ご相談窓口> (2025 年 6 月現在)

お問い合わせはインフォメーションセンターへ

<電話でのお問い合わせ>

TEL: 0570-006636

- ※ 全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。(携帯電話・PHS:20秒10円)
- ※ 一部IP電話など接続できない場合には、次の番号をご利用ください。03-6704-4926または03-6747-4221



<メールでのお問い合わせ>

ホームページのお問い合わせフォームより受け付けています。



<FAXでのお問い合わせ>

FAX: 045-522-8700

<LINEでのお問い合わせ>

「友だち追加」から友だち追加できます。

- ※ LINEアカウントをお持ちでない場合には、LINE会員登録が必要になります。



- 電話受付時間(土、日、祝日、弊社休業日を除く)
月～金: 9:30 ~ 17:30
- アルパインホームページ <https://www.alpine.co.jp>
アルパイン製品に関してのご質問と回答をご紹介します。

<修理ご相談窓口>

問い合わせ窓口	電話番号	住所	管轄エリア
アルパインカスタマーズサービス (株) 東日本サービスセンター	048-664-9711	〒331-0812 埼玉県さいたま市北区宮原町 2-7-2	北海道 / 青森県 / 岩手県 / 秋田県 / 山形県 / 宮城県 / 福島県 / 栃木県 / 茨城県 / 群馬県 / 東京都 / 神奈川県 / 埼玉県 / 千葉県 / 新潟県 / 長野県 / 山梨県
アルパインカスタマーズサービス (株) 西日本サービスセンター	06-6386-4130	〒564-0044 大阪府吹田市南金田 1-5-7	静岡県 / 愛知県 / 三重県 / 岐阜県 / 福井県 / 富山県 / 石川県 / 滋賀県 / 京都府 / 大阪府 / 和歌山県 / 奈良県 / 兵庫県 / 岡山県 / 島根県 / 鳥取県 / 広島県 / 山口県 / 香川県 / 愛媛県 / 徳島県 / 高知県 / 福岡県 / 佐賀県 / 大分県 / 熊本県 / 長崎県 / 鹿児島県 / 宮崎県 / 沖縄県

アルパイン株式会社

Designed by ALPS ALPINE Japan
Printed in Japan
68-47428Z88-A (Y_A5)
Model: 19AVNJ



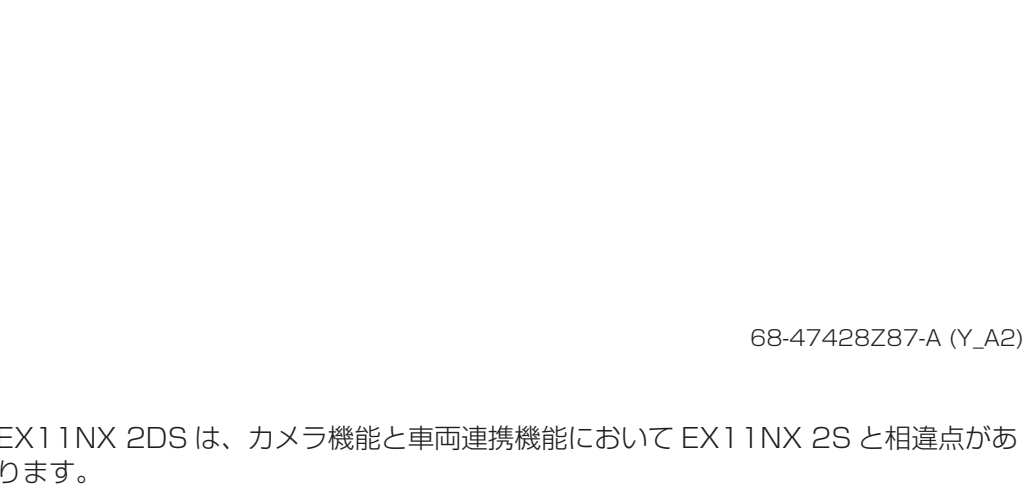
お願い

本書はやさしく取り扱ってください。
無理に広げたり引っ張ったりすると
ページがバラバラになってしまう場合があります。
やさしい取り扱いをお願いします。

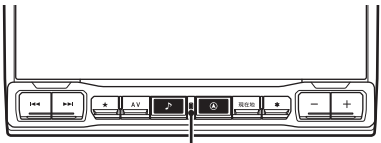
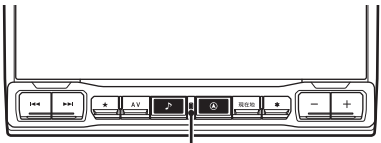
デリカ D:5 専用 11 型ナビ EX11NX 2DS をご購入のお客様へ

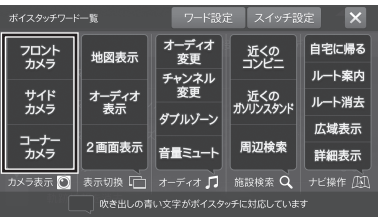
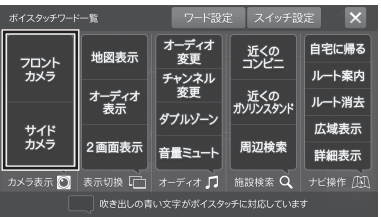
本機（EX11NX 2DS）の操作方法については、ベースモデルである「EX11NX 2S」の Web 版取扱説明書をご参照ください。
ただし、本機は一部の機能や表示が EX11NX 2S と異なりますので、本書ではその違いについて説明しています。正しくお使いいただくために、本書とあわせて EX11NX 2S の Web 版取扱説明書もご確認ください。

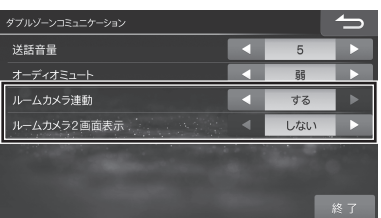

「Web版取扱説明書」のご案内
パソコン・タブレット端末・スマートフォンを使って閲覧することができます。
QRコードリーダーで下記のQRコードを読み取るか、下記のURLを入力してアクセスください。
<EX11NX 2S/EX10NX 2S/X9NX 2S>
<https://www.net-de-torisetsu.jp/25001/top.html>

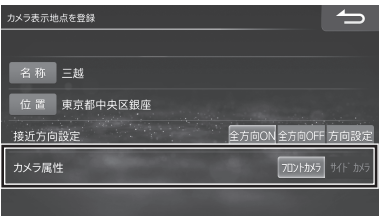
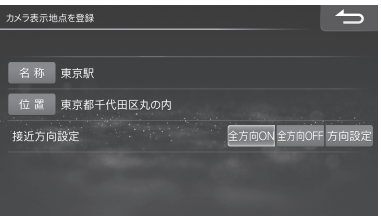


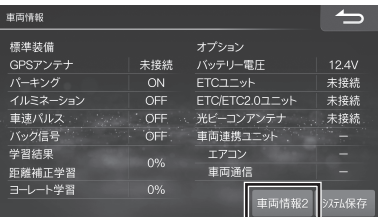
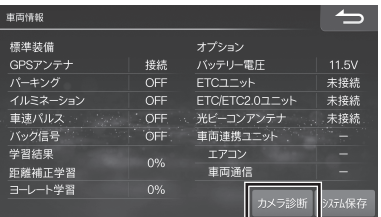
■ EX11NX 2S の Web 版取扱説明書に記載の下記機能は、本機では内容が異なります。

Web 版取扱説明書に記載の機能	本機機能
販売店設定をする	
「カメラ接続」の設定	
「カメラダイレクトキー設定」の設定	本機には表示されません。また、設定できません。
本体スイッチの操作 (EX シリーズ)	
 ボイスタッチインジケータ	 電源インジケータ
ボイスタッチインジケータ 本機の電源が ON になると点灯し、ボイスタッチワードを本機が認識すると明滅します。	電源インジケータ 本機の電源が ON になると点灯します。

Web 版取扱説明書に記載の機能	本機機能
オプションスイッチを操作する	
ルームカメラ接続に設定されている場合は、自動でオプションスイッチの「長押し 3.」にルームカメラが登録されます。	ルームカメラの接続には対応していません。
オプションスイッチに機能を登録する	
「コーナーカメラ」の登録	本機には表示されません。また、登録できません。
「ルームカメラ」の登録	
「車両連携呼び出し」の登録	
ボイスタッチについて	
「コーナーカメラ」の呼び出し	コーナーカメラは、本機には表示されません。ボイスタッチで呼び出すことができません。
	
※ ボイスタッチワード一覧画面の「スイッチ設定」にタッチすると、操作スイッチに表示するボイスタッチワードを選択することができます。 ⇒「操作スイッチのモードを切りかえる」	※ ボイスタッチワード一覧画面の「スイッチ設定」にタッチすると、操作スイッチに表示するボイスタッチワードを選択することができます。 EX11NX 2S では、操作スイッチに「コーナーカメラ」を設定できますが、本機では「コーナーカメラ」は表示されず、設定できません。 ⇒ Web 版取扱説明書の「操作スイッチのモードを切りかえる」を参照してください。



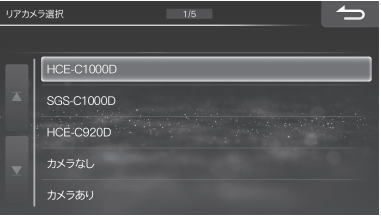

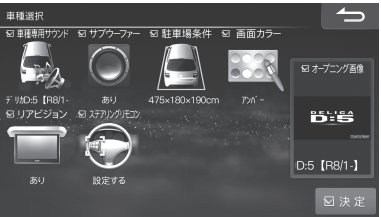
ステアリングリモコンに本機機能を割り当てて操作する	
ステアリングリモコンの MODE キー	ステアリングリモコンの キー
ダブルゾーンコミュニケーション	
「ルームカメラ連動」の設定	本機には表示されません。また、設定できません。
「ルームカメラ 2 画面表示」の設定	
	

カメラ表示地点を登録する	
サイドカメラ映像の表示	サイドカメラの映像は表示できません。
「カメラ属性」の設定	本機には表示されません。また、設定できません。
	

車両情報を表示する	
「車両情報 2」スイッチ	「カメラ診断」スイッチに変更になりました。
	
	詳しくは、裏面の「カメラ診断をする」を参照してください。

ノールックガイダンス設定－ソナー連動カメラ表示を設定する	
「ソナー連動カメラ表示」の設定	本機には表示されません。また、設定できません。
ノールックガイダンス設定－ブラインドスポットミラー連動カメラ表示を設定する	
「ブラインドスポットミラー連動カメラ表示」の設定	本機には表示されません。また、設定できません。

Web 版取扱説明書に記載の機能	本機機能
ステアリングリモコンに本機機能を割り当てる	
機能を割り当てることができるステアリングリモコンのキーは、ボリュームアップ／ダウンキー以外のキーです（MODE キー名称は車種により異なります）。	機能を割り当てることができるステアリングリモコンのキーは、ボリュームアップ／ダウンキー、カメラキー以外のキーです。
「コーナーカメラ」の登録	本機には表示されません。また、登録できません。
「ルームカメラ」の登録	
「車両連携呼び出し」の登録	
カメラダイレクトキーを接続する	
「カメラダイレクトキー設定」の設定	本機には表示されません。また、設定できません。
カメラの接続を再設定する	
「カメラ接続再設定」の設定	本機には表示されません。また、設定できません。
カメラを接続する	
「カメラ接続」の設定	本機には表示されません。また、設定できません。
インターフェースボックスにリアカメラを接続する	
「インターフェースボックス リアカメラ接続」の設定	本機には表示されません。また、設定できません。
インターフェースボックスにフロントカメラを接続する	
「インターフェースボックス フロントカメラ接続」の設定	本機には表示されません。また、設定できません。
インターフェースボックスにコーナーカメラを接続する	
「インターフェースボックス コーナーカメラ接続」の設定	本機には表示されません。また、設定できません。
インターフェースボックスにサイドカメラを接続する	
「インターフェースボックス サイドカメラ接続」の設定	本機には表示されません。また、設定できません。
インターフェースボックスにルームカメラを接続する	
「インターフェースボックス ルームカメラ接続」の設定	本機には表示されません。また、設定できません。
インターフェースボックスに汎用カメラを接続する	
「インターフェースボックス 汎用カメラ接続」の設定	本機には表示されません。また、設定できません。
リアカメラのガイドを調整する	
「リアカメラガイド調整」の設定	本機には表示されません。また、設定できません。
リアカメラパノラミックビュー設定	
「パノラミックビュー設定」の設定	本機には表示されません。また、設定できません。
フロントカメラのガイドを調整する	
「フロントカメラガイド調整」の設定	本機には表示されません。また、設定できません。
コーナーカメラのガイドを調整する	
「コーナーカメラガイド調整」の設定	本機には表示されません。また、設定できません。
コーナーカメラ映像を自動的に表示する（クリアランスソナー連動）	
「コーナーカメラソナー連動設定」の設定	本機には表示されません。また、設定できません。
サイドカメラのガイドを調整する	
「サイドカメラガイド調整」の設定	本機には表示されません。また、設定できません。
サイドカメラ映像を自動的に表示する（地点連動）	
「サイドカメラ地点連動表示」の設定	本機には表示されません。また、設定できません。
サイドカメラ映像を自動的に表示する（ウィンカー連動）	
「サイドカメラウィンカー連動表示」の設定	本機には表示されません。また、設定できません。
ボイスタッチワードを設定する	
「コーナーカメラ」の設定	本機には表示されません。また、設定できません。

Web 版取扱説明書に記載の機能	本機機能
ボイスタッチワードの認識率を設定する	
「カメラ」タブ	本機には表示されません。また、設定できません。
	
	※ EX11NX 2S では、「通常待受け」タブ内に「コーナーカメラ」設定が表示されますが、本機では「コーナーカメラ」は表示されず、設定できません。
ボイスタッチインジケータを設定する	
「ボイスタッチインジケータ設定」の設定	本機には表示されません。また、設定できません。
オプションスイッチに機能を設定する	
「コーナーカメラ」の登録	本機には表示されません。また、登録できません。
「ルームカメラ」の登録	
「車両連携呼び出し」の登録	
車種専用チューニングを行う	
「カメラ接続」の設定	本機には表示されません。また、設定できません。
	
車種選択確認画面	「カメラ」項目が削除になりました。
	
画質を調整する	
「フロントカメラ」「リアカメラ」「ルームカメラ」「サイドカメラ」「コーナーカメラ」の画質調整	本機には表示されません。また、調整できません。 ※ カメラの画質調整は、マルチアラウンドモニターの画面から調整できます。裏面の「マルチアラウンドモニターの画質を調整する」を参照してください。
カメラについて	接続できるカメラがマルチアラウンドモニターに変更になりました。 操作について詳しくは、裏面の「マルチアラウンドモニター」を参照してください。 「マルチアラウンドモニターについて」 「画面に表示できる映像の種類」 「前進時にマルチアラウンドモニター映像を表示する」 「後退時にマルチアラウンドモニター映像を表示する（セレクトレーバー連動）」 「フロントビューの映像を切りかえる」 「リヤビューの映像を切りかえる」 「マルチアラウンドモニターの画質を調整する」
リアカメラの映像を表示する	
リアカメラガイド線の見かた	
リアカメラガイド線と実際の路面の誤差について	
リアカメラ映像パターンを切りかえる	
フロントカメラの映像を表示する	
フロントカメラガイド線の見かた	
フロントカメラ映像パターンを切りかえる	
サイドカメラの映像を表示する	
サイドカメラガイド線の見かた	
コーナーカメラの映像を表示する	
コーナーカメラガイド線の見かた	
ルームカメラ操作	
カメラの映像を切りかえる	
カメラ画質を調整する	
ガイド表示を ON / OFF する	
コーション表示位置を変更する	
センサー表示を ON / OFF する	
センサー位置を調整する	

本機（EX11NX 2DS）独自の機能について

マルチア라운드モニター

マルチア라운드モニターについて

本機にマルチア라운드モニター映像を表示できます。マルチア라운드モニターは各カメラの映像を組み合わせで表示できます。それにより、駐車スペースへの駐車時や縦列駐車時に運転者を補助します。

※ マルチア라운드モニターについて詳しくは、車両の取扱説明書も併せてご確認ください。

■ マルチア라운드モニターを使用する際の注意事項

【警告】

※ 運転中は本機のモニター画面を注視しないでください。走行中に画面を注視することは法律で禁止されています。

※ 事故を防止するために、マルチア라운드モニターを使用する際は、モニター画面だけでなく、目視やルーフミラー、ドアミラーを使って周囲の安全を確認してください。また、ゆっくりとした速度（徐行）で運転してください。

※ マルチア라운드モニターはドライバーの視界を補助するためのものです。すべての危険や障害物をカメラで映し出すことはできません。雨滴などがカメラ部に付着すると、画質が悪くなる可能性があります。

【注意】

※ ドアミラーが格納されている状態では使用しないでください。また、ドアやテールゲートが開いている状態でも使用しないでください。適切な範囲を表示できません。

※ 乗車人数や積載量により車両が傾き、マルチア라운드モニターのガイドの示す位置と実際の路面上の距離や障害物との距離が変化します。必ず、後方および周囲の安全を直接確認しながら運転してください。

画面に表示できる映像の種類

マルチア라운드モニターは、全画面または分割画面で構成して表示します。マルチア라운드モニター画面の見かたについては、車両の取扱説明書を参照してください。

前進時にマルチア라운드モニター映像を表示する

車両が設定された一定速度以下で走行しているときのみ、マルチア라운드モニターの映像を表示できます。この速度は、駐車や狭い道での運転に適した低速を指します。

1 走行速度が一定の速度以下の場合、以下の①～④のいずれかの操作を行うと、**パードアイビュー／フロントビュー**が表示されます。

- 車両のステアリングリモコンのカメラキーを押す。**
- 車両のミラースイッチを押す。**
- 本機のボイスタッチで【フロントカメラ】または【サイドカメラ】と発話する。**
- 本機の【＊】（オプションスイッチ 1）または【★】（オプションスイッチ 2）を押す。**

パードアイビュー／フロントビューが表示されます。

※ オプションスイッチで操作する場合は、フロントカメラ、サイドカメラの登録が必要です。あらかじめ【＊】（オプションスイッチ 1）または【★】（オプションスイッチ 2）の 1 回押しに「フロントカメラ」または「サイドカメラ」を登録してください。
⇒ Web 版取扱説明書の「オプションスイッチに機能を登録する」を参照してください。

※ 「フロントカメラ速度連動表示」設定を「する」に設定している場合は、走行速度が一定の速度以下になると、自動的にマルチア라운드モニター映像を本機に表示できます。
⇒ Web 版取扱説明書の「フロントカメラ映像を自動的に表示する（速度連動）」を参照してください。

※ 「フロントカメラ地点連動表示」設定を「する」に設定している場合は、あらかじめフロントカメラの映像を表示したい地点を登録しておく、その地点で自動的にマルチア라운드モニター映像を本機に表示できます。
⇒ Web 版取扱説明書の「フロントカメラ映像を自動的に表示する（地点連動）」、「カメラ表示地点を登録する」を参照してください。

※ あらかじめステアリングリモコンに「フロントカメラ」または「サイドカメラ」を登録している場合は、登録したキーを押してもマルチア라운드モニター映像を本機に表示できます。
⇒ Web 版取扱説明書の「ステアリングリモコンに本機機能を割り当てる」を参照してください。

2 フロントビュー表示は、車速が一定の速度を超える場合や、一定時間操作しない場合に消えます。

アドバイス

※ フロントビューを表示中に [AV]、[♪]、[Ⓐ]、[現在地]、[＊]、[★] スwitchを押すと、Switchに応じた画面が表示されます。

※ フロントビューを表示中に、ボイスタッチで【キャンセル】と発話すると、元の画面に戻ります。

※ フロントビュー表示中にセレクトアーレバーをリバース（R）に入れると、リヤビュー表示に切りかわります。セレクトアーレバーをリバース（R）以外の位置にすると、フロントビュー表示に切りかわります。

※ ミラースイッチの操作については、車両の取扱説明書を参照してください。

※ 車速が一定の速度以上の場合、ミラースイッチを押すと左側画面にサイドビューのみが表示されます。

※ マルチア라운드モニターの画質調整をすることができます。
⇒本書の「マルチア라운드モニターの画質を調整する」を参照してください。

後退時にマルチア라운드モニター映像を表示する（セレクトアーレバー連動）

セレクトアーレバーをリバース（R）に入れることで、自動的にマルチア라운드モニター映像を表示できます。

1 セレクトアーレバーをリバース（R）に入れると、リヤビューが表示されます。

2 セレクトアーレバーをリバース（R）以外に入れると、元の画面に戻ります。

アドバイス

※ マルチア라운드モニターの画質調整をすることができます。
⇒本書の「マルチア라운드モニターの画質を調整する」を参照してください。

フロントビューの映像を切りかえる

フロントビューを表示中にカメラ映像を切りかえることができます。

1 フロントビューを表示中に、以下の①～④のいずれかの操作を行います。

- 車両のステアリングリモコンのカメラキーを押す。**
- 車両のミラースイッチを押す。**
- 本機のボイスタッチで【フロントカメラ】または【サイドカメラ】と発話する。**
- 本機の【＊】（オプションスイッチ 1）または【★】（オプションスイッチ 2）を押す。**

スイッチを押すたび、または音声コマンドを発話するたびにカメラ映像が切りかわります。

※ 表示できるカメラ映像の種類については、車両の取扱説明書を参照してください。

アドバイス

※ オプションスイッチで操作する場合は、フロントカメラまたはサイドカメラの登録が必要です。あらかじめ【＊】（オプションスイッチ 1）または【★】（オプションスイッチ 2）の 1 回押しに「フロントカメラ」または「サイドカメラ」を登録してください。
⇒ Web 版取扱説明書の「オプションスイッチに機能を登録する」を参照してください。

※ あらかじめステアリングリモコンに「フロントカメラ」または「サイドカメラ」を登録している場合は、登録したキーを押してもフロントビューの映像を切りかえることができます。
⇒ Web 版取扱説明書の「ステアリングリモコンに本機機能を割り当てる」を参照してください。

リヤビューの映像を切りかえる

リヤビューを表示中にカメラ映像を切りかえることができます。

1 リヤビューを表示中に、以下の①～③のいずれかの操作を行います。

- 車両のステアリングリモコンのカメラキーを押す。**
- 車両のミラースイッチを押す。**
- 本機の【＊】（オプションスイッチ 1）または【★】（オプションスイッチ 2）を押す。**

スイッチを押すたびにカメラ映像が切りかわります。

※ 表示できるカメラ映像の種類については、車両の取扱説明書を参照してください。

アドバイス

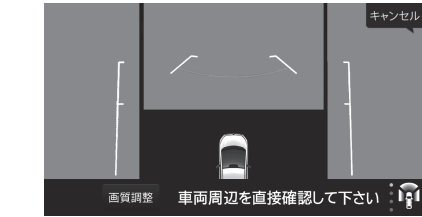
※ オプションスイッチで操作する場合は、フロントカメラまたはサイドカメラの登録が必要です。あらかじめ【＊】（オプションスイッチ 1）または【★】（オプションスイッチ 2）の 1 回押しに「フロントカメラ」または「サイドカメラ」を登録してください。
⇒ Web 版取扱説明書の「オプションスイッチに機能を登録する」を参照してください。

※ あらかじめステアリングリモコンに「フロントカメラ」または「サイドカメラ」を登録している場合は、登録したキーを押してもリアビューの映像を切りかえることができます。
⇒ Web 版取扱説明書の「ステアリングリモコンに本機機能を割り当てる」を参照してください。

マルチア라운드モニターの画質を調整する

マルチア라운드モニターの画質調整を行います。

1 マルチア라운드モニターの画面にタッチし、**【画質調整】**にタッチします。

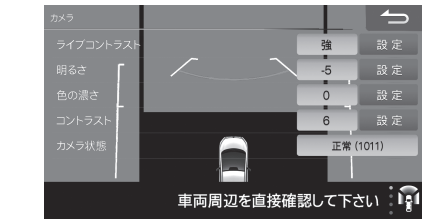


2 ライブコントラスト、明るさ、色の濃さ、コントラストの【設定】にタッチします。設定画面の ◀ または ▶ にタッチして調整します。

設定値：

ライブコントラスト：OFF/ 弱 / 強（初期設定値は弱）

明るさ、色の濃さ、コントラスト：-15（MIN）～ 0 ～ 15（MAX）（初期設定値は 0）



3 ▶ に繰り返しタッチして、マルチア라운드モニター画面に戻します。

アドバイス

※ 画質を調整するときは、必ず安全なところに停車してから操作を行ってください。

※ 「カメラ状態」には、現在のカメラ表示診断の状況が表示されます。表示される状態が「正常（1011）」以外の場合は、販売店にご確認ください。

※ 本説明書に記載されている説明画面は、実際の画面表示と異なる場合があります。

カメラ診断をする

カメラ表示およびカメラ消去についての診断を行います。カメラの映像が表示されない、またはカメラの切りかえができない場合、このメニューを使用して診断を行ってください。

※ 走行中は安全のためカメラ診断は行わないでください。車を安全な場所に移動し、停車後にパーキングブレーキをかけてから操作してください。

※ 診断結果が「NG」の場合、診断コードをメモして販売店にご確認ください。

1 Ⓐ **スイッチ**を押し、ナビメニュー画面で**【情報 / 更新】**にタッチします。

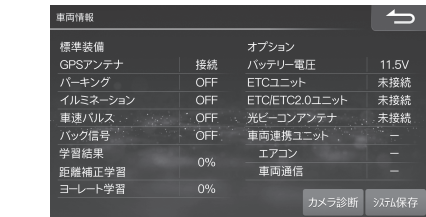
2 **【車両情報】** タブにタッチし、**【車両情報】** にタッチします。



車両情報画面が表示されます。

3 **【カメラ診断】** にタッチします。

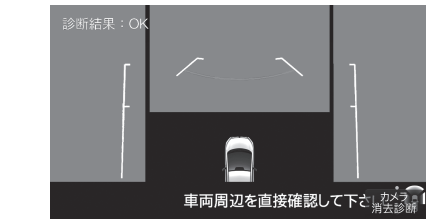
マルチア라운드モニター映像が表示され、カメラ表示診断が開始されます。



カメラ表示診断が完了すると、カメラ表示診断の結果が表示されます。

4 続けて、**【カメラ消去診断】** にタッチします。

マルチア라운드モニター映像が表示され、カメラ消去診断が開始されます。



カメラ表示診断が完了すると、カメラ消去診断の結果が表示されます。

5 **【完了】** にタッチします。



車両情報画面に戻ります。

アドバイス

※ カメラ診断画面を表示中は、本機を操作できません。

※ カメラ診断中にセレクトアーレバーをリバース（R）に入れる、またはマルチア라운드モニターのカメラ映像を切りかえると、カメラ診断は一時停止します。[再診断] にタッチすると、カメラ診断を再開します。

※ 本説明書に記載されている説明画面は、実際の画面表示と異なる場合があります。

ステアリングリモコンの使い方

ステアリングリモコンから本機を操作することができます。お買い上げ時には下記の機能がステアリングリモコンに設定されています。

※ ステアリングリモコンのボリュームアップ／ダウンキー、カメラキー以外のキーに本機の操作を割り当てることができます。
⇒ Web 版取扱説明書の「ステアリングリモコンに本機機能を割り当てる」を参照してください。
⇒割り当てた機能の操作は、Web 版取扱説明書の「ステアリングリモコンに本機機能を割り当てて操作する」を参照してください。

	前進時にマルチア라운드モニター映像を表示します。マルチア라운드モニター映像を表示中はビューを切りかえます。
	オーディオソースを切りかえます。 1 秒以上押すと瞬時に音量下がります。ミュート中にもう一度 1 秒以上押すと元の音量に戻ります。 ※ 「ステアリングリモコンキー割り当て」設定が「する」に設定されている場合は、1 秒以上押すとステアリングリモコンカスタムモードに切りかわります。
	オーディオの音量が大きくなります。押し続けると、VOL.20 まで連続して変化します。
	オーディオの音量が小さくなります。押し続けると連続して変化します。
	ラジオ：プリセットが 1 つずつアップします。押し続けると連続して周波数が増えます。 テレビ：プリセットが 1 つずつアップします。 テレビ・ラジオ以外：曲の頭出しをします。押し続けると早送りをします。
	ラジオ：プリセットが 1 つずつダウンします。押し続けると連続して周波数が増えます。 テレビ：プリセットが 1 つずつダウンします。 テレビ・ラジオ以外：曲の頭出しをします。押し続けると早戻しをします。
	ダブルゾーンコミュニケーションモードになります。
	着信時に電話を受けます。 待ち受け中は、ダブルゾーンコミュニケーションモードになります。
	通話中の電話を切ります。 待ち受け中は、ダブルゾーンコミュニケーションモードになります。